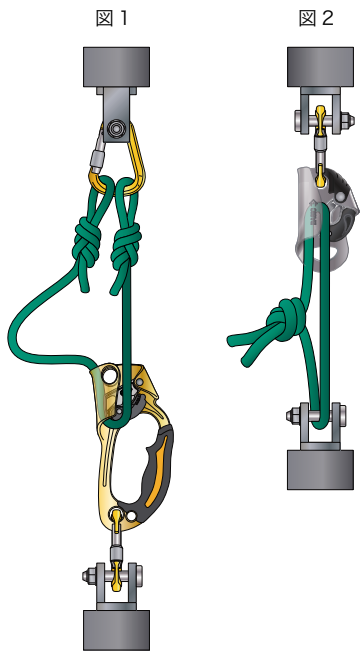


登高器 / ロープクランプに関するヨーロッパ、全米防火協会 (NFPA) の規格

| 規格 | EN12841:2006 Type B | EN567:2013 | NFPA 1983:2012 | NFPA 1983:2012 |
|--------------------------------|---|--|---|--------------------------------------|
| | ロープアクセス用登高器 (※ 1) | 山岳用ロープクランプ (※ 2) | ロープグラブ / 登高器 (ジェネラル・ユース) (※ 3) | ロープグラブ / 登高器 (テクニカル・ユース) (※ 3) |
| 器具 / ロープに ダメージが生じる強度 | > 4 kN (※ 4) | > 4 kN (ロープ上の設置箇所を変えて 5 回繰り返し 実施) | > 11 kN | > 5 kN |
| 最大運用荷重 | 1 人用 ≥ 100 kg 2 人用 ≥ 200 kg | - | - | - |
| 動荷重テスト | テスト方法: 固定ロープにセットした器具に 100 kg(※ 5) のおもりをランヤードで接続し、落下率 1 で 落下させる | - | - | - |
| | 結果: ・ おもりが脱落しない。器具がロープをスライ ドする距離が 2 m 以内 | | | |
| 動きの確認 | ロープにセットして、一方に引いた時にロック し、もう一方に引いた時にスライドする | ・ 横方向に引いてロープが外れないこと ・ ロープにセットして、一方に引いた時にロッ クし、もう一方に引いた時にスライドする | - | - |
| ロック機能テスト | テスト方法: 固定ロープにセットした器具に 5 kg のおも りをランヤードで接続し、落下率 1 で落下さ せる | - |  | |
| | 結果: ・ 器具がロープをロックする | | | |
| 器具がロープから外れ ないことを確認する テスト | - | 【テスト 1】 テスト方法: 図 1 のように器具 / ロープをセットして、 400 N の荷重をかける 結果: ・ 器具がロープから外れない | | |
| | - | 【テスト 2】 テスト方法: 図 2 のように器具 / ロープをセットして、 2,000 N の荷重をかける 結果: ・ 器具がロープから外れない | | |

※ 1 : EN12841 Type B のテストに使用するロープの条件 :

器具の対応する最小及び最大径の EN1891 タイプ A 適合のセミスタティックロープ (メーカーが別に指定する場合を除く)

※ 2 : EN567 のテストに使用するロープの条件 :

器具の対応する最小及び最大径の EN892 適合のダイナミックロープ又は EN564 適合のアクセサリコード

※ 3 : NFPA1983 のテストに使用するロープの条件 :

器具の対応する最小及び最大径のロープ。Cordage Institute Standard CI 1801 (ローストレッチ及びスタティックカーンマントルライフセーフティロープ) 適合で、且つメーカーの指定がない限り NFPA 基準に適合

※ 4 : 器具がロープを滑る距離が 100 mm 以下。ロープと器具を濡らした状態でも同じ内容のテストを行う

※ 5 : 最大運用荷重が 100 kg 超の場合はその質量のおもりでテストを行う